

タイ・タマサート大への遠隔講義 技術改善、受講生も増加し2年目に

OSIPPと阪大サイバーメディアセンターは6月12日、タイ・タマサート大学SIIT (Sirindhorn International Institute of Technology) に対する遠隔講義の今年度の開講式を行った。遠隔講義は「日本でのIT研究やその他の応用の現状を紹介し、タイにおけるITや通信・放送分野での人材育成に協力する」ことを目的に、OSIPPの教室で行う講義を国際デジタル回線に乗せて送信するもので、昨年からの実施。この様子は阪大テレビ(インターネット回線を利用して動画配信を行うチャ



バターソン米大使上級顧問 北東アジアを率直に分析 「これから日本はよくなる」

OSIPPの教官・学生と現職の幹部自衛官や防衛大学校の学生などが、国際安全保障について議論し合う「国際安全保障ワークショップ(WINS)」が7月11日、OSIPP棟で開催された。01年から始まったWINSは、今年はその皮切りとしてトケル・バターソン駐日米国大使上級顧問をゲストとして招いた。

同氏は、レーガン、ブッシュ(父)政権下の91年からホワイトハウスの国家安全保障会議(NSC)アジア上級部長を務め、現ブッシュ政権でも大統領特別補佐官などを歴任、02年より現職。76年に米海軍兵学校(アナポリス)を卒業後、81年から3年間筑波大学で日本政治・日米関係を学んでおり、日本語も堪能。

講演会は「率直な質問に対して、自分の分析を包みかくさず語りたい」という同氏の要望もあって外部のメ

ディアル)や、NHK「おはよう関西」でも放送された。昨年の受講生は電子工学科の学生30人であったが今年も倍増。技術的な改良も加え、音質、画像は大幅に改善された(=写真)。

OSIPP棟のマルチメディア演習室で開かれた開講式では、野村美明OSIPP研究科長、Wibulswas SIIT学部長、および下條真司サイバーメディアセンター副センター長が祝辞を述べた。その後、講義のオリエンテーションに移り、ITの工学的な講義について下條教授が、ITの社会経済への応用について辻正次OSIPP教授が、それぞれ解説を行った。

この講義はサイバーメディアセンター、情報科学研究科、外部講師の協力を得て、木曜日に90分、9月18日まで12回、すべて英語で行われる。ライブ・双方向型であり、講義中にタマサート大の学生の質問も受けられる。

ディアはシャットアウトして行われた。北東アジアで繰り広げられる国際政治に関し、同氏の見解が1時間あまり語られた後、学生や自衛官から、「朝鮮半島が統一されたらどうなるか?」「中国の将来はいかに変化するか?」「在日米軍、在韓米軍の再編に向けたアメリカの戦略は?」といった質問が次々に向けられた。

また同氏は、参加者に「日本は10年後、どのような姿になっていると思うか?」と問いかけ、返答に耳を傾けた後、「“Japan must change”が、(日本国民の間で)コンセンサスになってきた。これから日本の将来は良くなる。10年後日本が世界一の座に復帰する可能性も充分にある」と、示唆に富んだコメントを残した。

終了後、OSIPP生の印象について同氏は、「疑問があれば積極的に質問を投げかけ、アプローチしてくる姿勢が素晴らしい」と評価、「日米関係を中心で運営してくれるような人物がOSIPPから出てくることに期待する」と話した。

OSIPP 学会総会を開催

ゴードン・デ・ブラウワ氏講演

大阪大学国際公共政策学会(OSIPP学会)の総会が6月11日、OSIPP棟で開催された。新会計委員として小原美紀助教授が承認された他、「学会会員をいかに拡大するか」について学生も含めて討議がなされた。国際公共政策分野の優秀な論文に対する賞の創設や、会員に対する出張旅費の補助制度の設立などが提案され、継続審議となった。

引き続いて、オーストラリア国立大学教授のゴードン・デ・ブラウワ氏を招き、「財政分野における東アジア共同体?」と題するOSIPP学会講演会が開催された。共通の脅威の存在や地域主義など、東アジアが協働していく要因を指摘した上で、特に財政分野における東アジア共同体構築の可能性を展望した。

ポスター・パンフ、 ブルーグレーに一新



南ア大使館参事官が講演

OSIPP 政策フォーラム

マサツエ・ミネレ南アフリカ共和国大使館参事官を招き6月18日、「アフリカの中の南アフリカ - 経済・政治・社会」と題するOSIPP政策フォーラムがOSIPP棟で開催された。

ミネレ参事官は、まずアフリカ大陸全体の状況を概観した上で、南アの最新の状況を分析、不幸な過去を乗り越えた「健全な社会形成のための教育」の重要性を強調した。また同参事官から南ア特産のシャンパンと赤ワイン、関連書籍の寄贈を受けた。